

〈専門領域名〉

総合診療

専門研修
プログラム名

川崎医科大学 総合診療専門研修プログラム

連携施設群
(連携施設一覧)

川崎医科大学総合医療センター、岡山市久米南町組合立国民健康保険福渡病院、医療法人社団清和会 笠岡第一病院、医療法人社団同仁会 金光病院、矢掛町国民健康保険病院、高梁市国民健康保険成羽病院、社会医療法人緑社会 金田病院、真庭市国民健康保険湯原温泉病院、鏡野町国民健康保険病院、あさのクリニック、赤磐医師会病院、社会医療法人水和我 水島中央病院、医療法人清梁会 高梁中央病院、医療法人思誠会 渡辺病院、医療法人 さとう記念病院、公立みつぎ総合病院、福山市民病院(計17施設)

募集定員数

各年次 5 名

研修期間

3年間

専門研修プログラムの概略

1. 専門研修プログラムの内容（概略）

病院総合診療と家庭医療、プライマリ・ケアの専門家である総合診療医を目指すプログラムです。研修目標としては、地域を支える診療所や病院においては、他の領域別専門医、一般の医師、歯科医師、医療や健康に関わるその他職種等と連携して、地域の保健・医療・介護・福祉等の様々な分野におけるリーダーシップを発揮し、多様な医療サービス(在宅医療、緩和ケア、高齢者ケア、等を含む)を包括的かつ柔軟に提供できる医師の育成を目指し、総合診療部門を有する病院においては、臓器別でない病棟診療(高齢入院患者や心理・社会・倫理的問題を含む複数の健康問題を抱える患者の包括ケア、非癌患者の緩和ケア等)と臓器別でない外来診療(救急や複数の健康問題をもつ患者への包括的ケア)を提供できる医師を目指します。そのため、川崎医科大学附属病院や川崎医科大学総合医療センターの他、診療所や地域の中小病院(総合診療専門研修Ⅰ)、臓器別でない外来や病棟を持つ総合診療部門を持つ病院(総合診療専門研修Ⅱ)をローテーションしながら、多くの経験と知識を身につけていただきます。3年間の研修の間に、必修領域別研修として内科(12ヶ月以上)と小児科(3ヶ月以上)、救急(3ヶ月以上)が含まれます。当院の総合診療専門研修プログラムの特徴として、多くの連携施設(全17施設)から総合診療専門研修Ⅰ、Ⅱの研修施設を選択できることがあり、その分布は岡山全域と近隣の広島県、愛媛県にまで広がります。多くの異なった背景や役割の施設群から、専攻医のニーズに合った研修施設が、きっと見つかるはずです。

2. 当専門研修プログラムの研修スケジュール

川崎医科大学附属病院や川崎医科大学総合医療センターを中心とした研修や連携施設を中心とした研修など専攻医に合わせた研修を行うことができます。

川崎医科大学附属病院や川崎医科大学総合医療センターを中心とした研修

後期研修1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	川崎医科大学附属病院											
	内科											
後期研修2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	川崎医科大学附属病院						川崎医科大学総合医療センター					
	救急科			小児科			総合診療専門研修Ⅱ（地域医療）					
後期研修3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	連携施設（専門研修Ⅰのへき地病院）						連携施設（専門研修Ⅱのへき地病院）					
	総合診療専門研修Ⅰ（へき地医療）						総合診療専門研修Ⅱ（へき地医療）					

連携施設を中心とした研修

後期研修1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	川崎医科大学附属病院または川崎医科大学総合医療センター											
	内科											
後期研修2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	川崎医科大学附属病院						連携施設（専門研修Ⅱのへき地以外の病院）					
	救急科			小児科			総合診療専門研修Ⅱ（地域医療）					
後期研修3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	連携施設（専門研修Ⅰのへき地以外の病院）						連携施設（専門研修ⅠorⅡのへき地病院）					
	総合診療専門研修Ⅰ（地域医療）						総合診療専門研修ⅠorⅡ（へき地医療）					

専門医に必要な要件の概略

プログラム管理委員会で、以下の条件で専攻医の専門研修修了判定を行い、日本専門医機構はその結果を確認して修了登録を行う。その後、認定試験を受験する。

1)研修期間を満了し、かつ認定された研修施設で総合診療専門研修ⅠおよびⅡ、必修科目の研修を行っていること。

2)専攻医自身による自己評価と省察の記録、作成した最良作品型ポートフォリオを通じて、到達目標がカリキュラムに定められた基準に到達していること

3)研修手帳に記録された経験目標が全てカリキュラムに定められた基準に到達していること

4)その他、各プログラム毎に定める基準に達していること。

※ 詳細は日本専門医機構HP(総合診療専門医検討委員会)参照

<https://jbgm.org/>

プログラム
統括責任者

ふりがな

いほりや ちえこ

氏名

庵谷 千恵子

所属・役職

総合診療科・部長(教授)

プログラム
担当者

ふりがな

いほりや ちえこ

氏名

庵谷 千恵子

所属・役職

総合診療科・部長(教授)

問合せ先

Tel:

(086)462-1111(代表) (内線)27515

E-mail:

sourin@med.kawasaki-m.ac.jp

(部署名)

総合臨床医学教室

川崎医科大学附属病院や川崎医科大学総合医療センターを中心とした研修

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
後期研修1年目	川崎医科大学附属病院											
	内科											
後期研修2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	川崎医科大学附属病院						川崎医科大学総合医療センター					
後期研修3年目	救急科			小児科			総合診療専門研修Ⅱ（地域医療）					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
後期研修3年目	連携施設（専門研修Ⅰのへき地病院）						連携施設（専門研修Ⅱのへき地病院）					
	総合診療専門研修Ⅰ（へき地医療）						総合診療専門研修Ⅱ（へき地医療）					

連携施設を中心とした研修

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
後期研修1年目	川崎医科大学附属病院 または 川崎医科大学総合医療センター											
	内科											
後期研修2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	川崎医科大学附属病院						連携施設（専門研修Ⅱのへき地以外の病院）					
後期研修3年目	救急科			小児科			総合診療専門研修Ⅱ（地域医療）					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
後期研修3年目	連携施設（専門研修Ⅰのへき地以外の病院）						連携施設（専門研修Ⅰ or Ⅱのへき地病院）					
	総合診療専門研修Ⅰ（地域医療）						総合診療専門研修Ⅰ or Ⅱ（へき地医療）					